

就学前教育の研究始まる

定例会
6月会議

定例会6月会議は、6月3日から14日まで12日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、人事案件を含め7件、請願は5件であり、全て原案の通り可決されました。

6月会議は47人の方々が傍聴に訪れました。



未来に向かう子どもたち

補正予算

平成28年度一般会計補正予算(第2号)

○補正額 256万円

○総額 135億7149万円

◎主な歳入

・まちなか再生支援事業補助金 218万円

◎主な歳出

・まちなか再生支援業務委託料 399万円

・就学前教育研修講師謝金 46万円

・地域農業6次産業化支援業務委託料 80万円

Q まちなか再生支援業務委託料の中身は。

A リノベーション、家守事業の研修会などを委託する。

Q 就学前教育への取り組みは。

A 28年度は幼保の共通したカリキュラムを作っていくたい。

Q 産業ネットワーク推進アドバイザーとは。

A 異業種ネットワーク作りの手法、販売促進のノウハウの指導を行う。

Q 個人番号カードの

交付状況は。

A 現在、2494件。土曜日に臨時開庁を行い対応している。

その他の議案

議決を求める議案

【紫波町汚泥再生処理センター建設工事の請負契約の締結に関して】

- ・工事場所 紫波町南日詰字小路 口地内
- ・契約金額 15億9408万円
- ・請負者 水インテグリング 株式会社 東北支店



衛生処理場

Q 15年間の運営費12億円の内容は。
A 人件費、水道・光熱費、消耗品費など。
Q 住民説明会は。
A 平成28年5月18日に赤石公民館で開催。臭いに対する要望があり、対策に努力する。なお、工事前に再度説明会を行う。
 ※事業は、DBO方式（公共が資金調達、設計、建設、運営を民間委託する方式）で行われる。

【岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に関して】

【理由】 岩手北部広域環境組合が解散したことに伴い、地方公共団体から除くこと。
Q 岩手北部広域環境組合が解散に至る経緯は。
A 構成の8団体のうち7団体が脱会の決議をした。1団体となった場合、自動的に解散しなければならぬ。よって事実上の消滅により解散となった。

人事

人権擁護委員

佐々木悦子さん

適任と決定

法務大臣が委嘱する人権擁護委員の候補者に、佐々木悦子さん(69)を適任と決定しました。任期は28年10月1日から3年間で、人権擁護委員は法務局職員とともに、人権侵害事件の調査処理、人権相談、人権啓発活動などを行います。

請願

所管の常任委員会に付託されていた5件の請願は、すべて採択されました。

請願件名	請願者	紹介議員	付託委員会	委員 会 結 果	本会議の 採 決 と 措 置
町道北七久保4号線の舗装整備についての請願	上町自治公民館 長浅沼銑一ほか 3名	戸塚 美穂	産業建設	不採択とすべきもの	採択
町道犬吠森小路口1号線ほか3路線の舗装整備についての請願	犬草自治公民館 長阿部博美ほか 2名	細川 久	産業建設	採択すべきもの	採択
町道若宮東馬場2号線の舗装、上平沢馬場2号線の舗装と県道紫波雫石線との取付け部の改良整備に関する請願	志和第4行政区 代表戸川美夫ほか 2名	北條喜久男	産業建設	採択すべきもの	採択
町道小路口田中線の舗装整備に関する請願	請願地区代表 大沼吉英	藤原 恵子	産業建設	採択すべきもの	採択
町道下高木両沼線（路線番号4016番）及び新田両沼線（路線番号4015番）の一部、久保屋敷前野線（路線番号4009番）の一部の舗装整備についての請願	南伝法寺13区 代表菅原正晴ほか 2名	鷹木 嘉孝	産業建設	採択すべきもの	採択